



保育行政のスペシャリスト田村和之先生をお迎えして

テーマ【どう生かすー改正児童福祉法の『家庭的保育事業』条項】

児童福祉法の改正により、平成 22 年度からの家庭的保育実施に向け、全国の自治体で検討・実施準備が始められています。実際、私たちが願う「少人数・個々を大切に乳幼児に最適な保育」として、実施されるのか非常に気になるところです。

規制緩和の掛け声とともに、保育の民営化が広がりその波は家庭的保育にも広がっています。世田谷区では、保育所実施型の家庭的保育を取り入れようと検討を始めています。杉並区では地域大学の講座に新たに「グループ保育室スタッフ・家庭福祉員になるための実践講座」が加わり、4月16日からスタートと広報に掲載されました。

質の向上と言いつつ、人材育成は外部に丸投げ、そのような事で安心・安全な保育ができるのでしょうか？

今こそ、私たちは児童福祉法の中で「家庭的保育」がどう位置づけられているのか、また、これをどう活用すればよいのか学ぶ必要があります。

そこで、下記の通り、学習会を計画しました。

是非、他人事と思わず自分達が守り・育てている「家庭的保育」がどうあるべきなのか、共に学び・考えましょう。

記

日時 **3月28日(土) 2:00~4:00**
(1:30~受付開始)

場所 **世田谷区等々力地区会館**
(世田谷区等々力3-25-16)

アクセス……東急大井町線等々力駅下車 徒歩5分
(東急東横線自由が丘駅乗り換え/半蔵門線二子玉川駅乗換え)

講師 **田村 和之氏(龍谷大学法科大学院教授)**
保育行政に関する著書多数あり

定員 50名(先着 定員になり次第締め切ります)

会費 NPO 会員は無料/会員でない方は資料代として1,000円いただきます

締め切り 3月21日(土)までにメール又はFaxにて福島宛てお申込み下さい

メール yasu@familyhoiku.org
Fax 03-3711-6819

❖ 尚、不明な点等ありましたら、担当 福島までお問い合わせ下さい

主催 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

……………参加申込み……………

参加者氏名 _____ 会員・会員外 (○で囲む)

連絡先電話番号(携帯電話も可) _____

